



Vol.86
2019.9



ミイラ化したフキバッタ

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori * 網張の森の生き物たち * amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori

「エントモファガ・グリリ」に感染した“ミカドフキバッタ”

一度は去りかけた夏の暑さが一時的に戻ったある日、スキーゲレンデの草の茎につかまつたままミイラ化したミカドフキバッタに出会いました。「ん?モズのはやにえ?」と見てみると、体が串刺しにはなっていないものの、こげ茶に変色して、脚で茎をしっかりと抱え込んでいる様子がいつもとは何かが違うような…。腹や頭が風化したようになくなっているものや、3匹が一本の茎につかまっているものなど、見慣れてくるとあちこちでミイラ化したバッタを発見。どれも見やすい草の先で茎をしっかりと抱きかかえていました。見つけたものはほとんどがミカドフキバッタ。辺りに心地よく響き渡るカンタンの「ルルルルル…」という鳴き声を聞きながら、一方の変わり果てたバッタを眺め、かつては同じように活動していたであろう姿を想像してみました。何も語らない目を見ながら「その場所からは、どんな世界が広がっていたの?」と厳しい自然界に暮らしていた彼らに尋ねてみたくもなりました。

“What is
Entomophaga grylli”?
『昆虫疫病菌類の一つ』

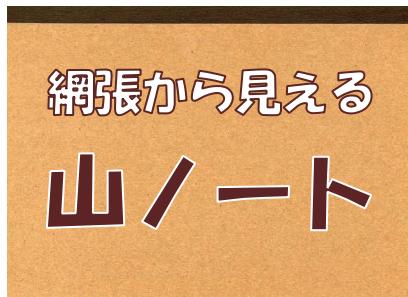
バッタに感染して病気を起こさせる菌類。菌は皮膚から感染し、菌糸を体内で増やし続け、脂肪や筋肉組織などの養分や水分を吸収。体内に蔓延した菌糸は皮膚を突き破って表面に出てそこから胞子が粉末状に散布される。広く散布できるように感染したバッタは高い茎の上まで登らされたのちに死んでしまう。

(参考図書:「虫を襲うかびの話」)

amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomorinoikimonotachi amiharinomori amiharinomori



第3リフト終点と網張コースが交わる分岐付近より



19 ページ目 三ツ石山

三ツ石山

標高：1466m

位置（網張 VC から）：北西

登山適期：奥産道ゲートが開通する6月上旬から11月上旬にかけて

特色：以前溶岩層が山頂を覆っていたが、現在は浸食によって平坦化した。しかし溶岩の一部が岩塔として残っており、三ツ石山の名前の由来となっている。

県内でもっとも早く紅葉が見られる場所として、三ツ石山が紹介される事がありますが、それは本当なの！？

紅葉のピークはいつ？…網張 VC の過去14年間のデータによると、紅葉のピークの平均値は9月25日です。年によって4～5日くらい前後すると思われます。

他と比べて紅葉は本当に早いの？…紅葉の解釈を広げると、千沼ヶ原の草紅葉や標高の高い岩手山の部分的な色付きはもっと早いはず。まとまった紅葉が見られる景勝地というくくりの中で、三ツ石山の紅葉は早いといって間違いないでしょう。

紅葉が早い理由とは？…三ツ石山の西側は崩壊地形で急傾斜なのに対して東側はなだらかでそこには亜高山落葉広葉低木林という厳しい環境にも適応した樹木が分布しています。冷え込みが進むと、これらの低木（カエデの仲間やナナカマド、ダケカンバなど）が紅葉または黄葉します。紅葉は土壤やその年の天候など様々な要因があって変化が起こりますが、強いて早い理由をあげると「地形と植生が他と違うから」でしょうか。

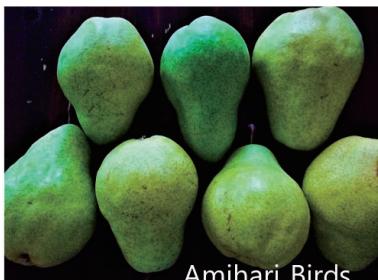


三ツ沼より、時間が許せば小畜山方面に足をのばすのもお勧め



若者たちと山荘クリーニング

まだ残暑の厳しい8月下旬、関西学院大学の学生とパークボランティアの協力のもと、屋内の清掃を決行。普段なかなか手の回らない窓や手すりも丁寧に磨かれ、山荘もすっきりリフレッシュです！



アミハリ・バーズ Vol. 29

ノスリ

科名：タカ科

全長：50～60 cm

生態：留鳥または漂鳥

分布：日本全国

鳴き声

ピーエー

ピヨッピヨッ

ピイーヨ



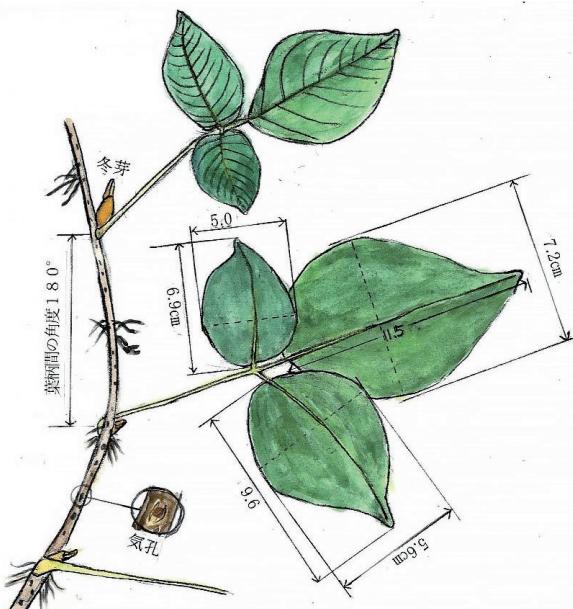
K.Hirano
'19

狩りをするのは開けた草原や農耕地が多く網張ではスキー場の上空で弧をえがく姿を見かけることがあります。体はややすんぐりしていて、狩りをする他の猛禽と比べると俊敏ではないためか主食はネズミです。その事から鷹狩りに使えないタカとして「くそとび」や「まぐそたか」という、ノスリからするとありがたくない呼称もあるんだとか。積雪期も地上に出てきたネズミを狙う事があるらしく、相の沢牧野では雪原に残された狩りの痕跡も目撃されています。ただ、冬期は暖地へ渡りをする個体もいるそうで、身近だけど実は謎も多い鳥です。

喜作先生の自然スケッチ

ツタウルシ 2019.9.13

採取地：滝沢市鞍掛山駐車場脇



蔓植物 ツタウルシ (ウルシ科ウルシ属) の話

岩手県内に自生する蔓植物は 150 種ぐらいと思われますが、今回はそのうちの一種、ツタウルシを取り上げました。

ツタウルシは標高 120m の盛岡市厨川でも、700m の網張でも多くの樹木に巻きついています。ツタウルシはフジやクマヤナギのように巻きついた樹木の生活の場であるクローネ(*1)をふさいでいないし、樹木の樹皮からも養分を吸収していないので、巻きつかれた樹木には無害と思われます。反面、ツタウルシの果皮の白色の蟻は、野鳥の冬越しの皮下脂肪に役立っているようです。私が 30 代のころ、7 月に大丈夫だと思って、この蔓がからまっている樹に登ったところ、葉のある蔓でこすった右腕の内側にウルシかぶれを起こしたのを今でも覚えています。地方によってはツタウルシのウルシを漆塗りに使ったところもあったようです。(龜山記)

*1 クローネ：北欧の言葉で「冠」を意味する。転じて樹木の地上部にある茎、葉、花を含む樹冠部を言う。(網張ビジターセンター注)



ツタウルシをじっくり観察してみよう

1. 茎から出る根（気根）を樹木の樹皮にさし込んで、蔓は真っすぐに上方に登る。
2. 葉縁は全縁。ただし幼葉は片側 2~5 つの大きい波状のカシワの葉のような鋸歯がある。
3. 側脈の本数は片面 8~11 本である。
4. 葉は小葉 3 枚の 3 出複葉であり、頂小葉が大形、側小葉は中形と小形である。
5. 頂小葉の主脈は葉面の中央を通るが、側小葉の主脈は中央を通らず左右で面積が異なる。
6. 頂小葉には、はっきりとした長めの葉柄があるが、側小葉のものは短い。
7. 葉脚はクサビ形、丸形で、葉の先端は少し凸形で鈍頭である。
8. 茎から出る最初の葉柄と次の葉柄の角度は茎の半周の 180 度である。
9. 葉の色付きは小さい側小葉から始まり、次に中ぐらいの側小葉、最後に頂小葉のようである。
10. 葉の色付きは黄色から始まり、後に赤銅色になる。(9 項と 10 項については今秋に観察したいと思う・龜山)



色が変わり始めた網張のツタウルシ

■今年も網張に関西から大学生がやってきた!



■ボランティアと一緒にミッ石山荘の大掃除

今まで見たことのない壮大な景色ばかり見れて、心が穏やかになり、自分ももっとがんばろうという気持ちになれました・・山小屋清掃も汚れが沢山で、すごくきたなかったのですが、日本一の山小屋にたずさわれたこと、とても光栄に思います。(3回生 草刈朋代)

関西学院大学の総合政策学部に所属する 5 人の大学生が「自分自身の自然との関わり方について考え方を深め、現場の実体を知った上で政策立案の重要性に気づくこと」を目的に 8 月 17 日から一週間、ビジターセンターに宿泊まりして、スタッフと一緒に自然ふれあいプログラムや外来植物駆除といった業務を体験しました。

■地元で伝統産業の炭焼きに従事している若手炭焼き人の窯を訪ねて話を聞く



努力してそれを仕事として生計を立てていることも本当に忍耐のいることなんだろうなというのが伝わってきてすごいと思った。生き様が、かっこいい。(3回生 大内 か乃子)

■最終日の「次の世代にどうやって自然の大切さを伝えていくか」のレポート発表から

好きという気持ちさえあれば行動にも出るし日々の暮らしの中でも気を使う場面が増えると思う。だから私は自然が大事とかそれは駄目だということを伝えるのではなく周りが関心を持ってくれるようなきっかけを与えられる存在になりたい。(4回生 長谷波 澄)



夏の網張ビジターセンターは大忙し

写真提供：岩手山地区パークラティア、コカリの保護を考える会

国立公園で楽しむ親子の自然体験



網張高原で寝転んで夏の星たちとの対話



トラップに入ったフジホオヒケコウモリ



だて先生が通訳する虫の言葉を聞く子どもたち



炭火で炊いたご飯のフタを開けた瞬間「うわっ！」

7月30日 · 27名
岩手県市町村職員健康
福利機構「犬倉山登山」



8月25日 · 26名
一般行事「天空の湿原・
初秋の千沼ヶ原を訪ねる」



8月30日 · 38名
雫石小学校5年生親子レク
「初秋の網張の森探検隊」



9月7日 · 49名
岩手県スポーツ推進委員研修
「自然を楽しむトレッキング」



9月10日 · 17名
秋田県美里町スポーツ
クラブ「網張ウォーキング」



モモンガのつぶやき

今年も滝沢第二小学校の森林学習の受入れがありました。当日の朝、日帰り温泉館の軒下でうずくまっていたところを保護したゴジュウカラを児童に見てもらいました。

「かわいい～！」との声。地元とはいえ、なかなか自然に触れ合う機会が少なくなっているとのこと。まずは地元の方々に野外に出て自然に触れてほしいなあ。（佳）



ナイトハイクと星空観察★7月21日

夜の高原、雲が切れた隙間から夏の星たちが姿を現しました。盛岡市子ども科学館の専門スタッフが一つついでに説明してくれます。「子どもたちに、いつまでも星と私たちが見える環境を残してあげてね」帰りに森の中でヒメボタルが光を点滅させながら語っているようでした。·31名

夜の森をのぞいてみよう！コウモリ調査 体験と昆虫ライトトラップ 7月28日

「きれいなコガネムシを見つけて、あんなにきれいだとは思わなかった。コウモリもツヤツヤしていて、また見に来たい」と参加者の感想。屋間静かな網張の森も夜になると多くの生きものが活発に動き回っていることに驚きの声が上がってコウモリとガのファンが新たに増えました。·30名

ディープな虫の世界へようこそ！ だて先生の虫の見方・クラフト体験

8月11日 だて先生の話…「今日は虫取り名人が多かったので沢山の種類を見ることができた。虫だけを見るのではなく、虫が食べる草や木があるということにも興味を持って欲しい」。行事後に、二人の少年が「岩手虫の会」に入会するという嬉しいサプライズも。·17名

おかわりしたくなる！ 炭火炊飯体験 9月1日

網張の森も元々は地域の人が炭焼きをしてきた所。自然と人が共存していた時代を思い「炭焼き人」から炭ができるまでの話を聞いて実際に七輪で火をおこし土鍋でお米を炊いてみました。「ご飯を作ったりしたら自然とみんなが友達になりました」·14名



手作りプラネタリウムの中は大興奮



「飛んで灯に入る夏の虫」の観察



手伝うはずの親が夢中になる自然クラフト



ノコギリやナタの使い方も教えてくれたよ

十和田八幡平国立公園 網張ビジターセンター

来館者数 ◆ 7月 2,403人 ♦ 8月 2,625人
朝9時のビジターセンター平均気温 ◆ 7月 14.9°C ♦ 8月 17.6°C

発行 網張ビジターセンター運営協議会

〒020-0585 岩手県岩手郡雫石町長山小松倉1-2（網張温泉）

TEL 019-693-3777 FAX 019-693-3778

URL <http://amihari17.ec-net.jp>

E-mail amihari@vanilla.ocn.ne.jp

開館 夏期（4月から10月末まで）休館日なし 9時～17時
冬期（11月から3月末まで）毎週火曜日休館 9時～17時